

R6年大豆栽培農事メモ 第3号

(エンレイ・そらひびき版)

令和6年7月19日
白山石川営農推進協議会
石川県農業共済組合
松任市農業協同組合

4 適期防除で収量・品質の向上に努めましょう！

紫斑病やカメムシ類などの防除を徹底し、
きれいな大豆を生産しましょう。



(1) 粉剤防除

	生育ステージ	使用時期の目安	使用薬剤名 [収穫前日数]	10a 当たり 使用量	対象病害虫名	使用 回数
1 回目	幼 莢 期 (開花後 15 日頃)	7 月 3 0 日 ～ 8 月 3 日	スミチオン粉剤 3 DL [収穫 2 1 日前まで]	4 kg	カメムシ類、 *	4 回 以内
2 回目	子実肥大初期	8 月 1 0 日 ～ 1 4 日	トライトレボン粉剤 DL [収穫 1 4 日前まで]	3 kg	紫斑病、カメムシ類、 マメシクイガ* 他	2 回 以内
3 回目	子実肥大後期	8 月 2 7 日 ～ 3 1 日	トレボン粉剤 DL [収穫 1 4 日前まで]	4 kg	カメムシ類、ハスモンヨトウ マメシクイガ* フタスジヒメ ハムシ	2 回 以内
随 時	開花期～幼莢期 (7 月下旬～8 月上旬)	ウコンノメイガ* 初発時	ダントツ H 粉剤 DL [収穫 7 日前まで]	4 kg	ウコンノメイガ*	3 回 以内
	子実肥大後期 以降	カメムシ類 多発時	スタークル粉剤 DL [収穫 7 日前まで]	3 kg	カメムシ類	2 回 以内

(2) 液剤防除

	生育ステージ	使用時期の 目安	使用薬剤名 [収穫前日数]	希釈倍数 (10a 当たり 使用液量)	対象病害虫名	使用 回数
1 回目	幼莢期	7 月 3 0 日 ～ 8 月 3 日	プレバソンフロアブル 5 [収穫 7 日前まで]	4, 000 倍 (100～300L)	ハスモンヨトウ、ウコンノメイガ* マメシクイガ*、オオハコガ*	2 回 以内
2 回目	子実肥大初期	8 月 1 0 日 ～ 1 4 日	アミスタートレボン SE [収穫 1 4 日前まで]	1, 000 倍 (100～300L)	紫斑病、ハスモンヨトウ、カメ ムシ類、マメシクイガ*、アブ ラムシ類	2 回 以内
3 回目	子実肥大後期	8 月 2 7 日 ～ 3 1 日	カスケード乳剤 [収穫 7 日前まで]	4, 000 倍 (100～300L)	カメムシ類、ハダニ類 マメシクイガ*、フタスジヒメハムシ 他	2 回 以内
随 時		ウコンノメイガ* ヨウ多発時	トレボン乳剤 [収穫 7 日前まで]	1, 000 倍 (100～300L)	アブラムシ類、カメムシ類マメシ クイガ*、フタスジヒメハムシ 他	2 回 以内
		ハダニ 初発時	ニッソラン水和剤 [収穫 7 日前まで]	2, 000 ～ 3, 000 倍 (100～300L)	ハダニ類	2 回 以内
	子実肥大後期 以降	カメムシ類 多発時	スタークル液剤 10 [収穫 7 日前まで]	1, 000 倍 (100～300L)	カメムシ類、フタスジヒメハムシ、 ダイズサヤマバエ	2 回 以内

近年、子実肥大期に葉を損傷し、豆の充実を低下させるウコンノメイガの発生が増えています。初発時の発生状況を確認し、適切に防除しましょう。



農薬・除草剤の使用では、使用基準を守り適正に使用し、周囲への飛散に
注意するとともに、熱中症予防のため、特に暑い日は無理をしない！

1 生育状況

管内の開花期は7月17日頃と予測されます。

5 月下旬に播種したほ場や、培土の実施が完了したほ場
では生育が旺盛になっており、今後より多くの水分が必
要な状況となっています。



里のほほえみ エンレイ

今年の夏も高温と予測されるため、気象の変化に注意し、ほ場の状態にあった管理（かん水・
排水）を実施してください。

○今後の管理として、高温による乾燥ストレス軽減のためのうね間かん水や、
品質向上に向けた除草対策と生育に合わせた適期防除の実施に努めましょう。

2 高温乾燥時や強風時は、うね間かん水を実施しましょう！

開花期（7月中下旬）～莢伸長期（8月上・中旬）にかけては干害の影響を受けやすく、
圃場の乾燥が続くと着莢数が減り減収します。

今後、晴天が続き、5日以上連続で降雨が無く、うね間が白く乾いたら、葉が裏返る前に、
早めにうね間かん水を実施しましょう。

地温の低い夕方から早朝にかけて行うことが望ましい。

うね間かん水を円滑に実施するため、うね間のつなぎや排水溝等の
点検を行い、入排水がスムーズにできるようにしましょう。



3 除草対策・除草剤の散布により雑草の発生を抑えましょう！

※いずれの除草剤も大豆にかかると枯れるため、注意して散布して下さい。

除草剤名	適用雑草名	使用時期 [収穫前日数]	10a 当たり使用量 (希釈水量)	散布 方法	使用 回数
バスタ液剤	一年生雑草 【非選択性】	畦間処理：雑草生育期 [収穫 2 8 日前まで]	300～500 mL (100～150L)	雑 草 茎 葉 散 布	3 回 以内
プリグロックス L	一年生雑草 【非選択性】	畦間処理：雑草生育期 (草丈 30cm 以下) [収穫 3 日前まで]	600～1000 mL (100～150L)		4 回 以内
ラウンドアップ マックスロード	一年生雑草 【非選択性】	畦間処理：雑草生育期 [収穫前日まで]	200～500 mL (通常散布 50～100L) (少量散布 25～50L)		2 回 以内